

平成15年10月20日
中国電力株式会社

地図情報システムを活用した配電設備管理 ・工事設計システムの運用開始について

当社は、地図情報システムを活用した配電設備管理・工事設計システムについて、平成12年度から開発を進めておりましたが、本日、運用開始いたしましたのでお知らせします。

この配電設備管理・工事設計システムの導入は、モバイルパソコン（通信機能付き）、デジタルカメラ、光通信ネットワークなどのIT技術および地図情報システムを活用することにより、電柱、電線、変圧器などの機器類の管理業務やこれらの工事に伴う設計業務の迅速化・省力化・ペーパーレス化を目的に検討を進めてきたものです。これにより、お客さまサービスの向上が図れるものと考えています。

当面、高梁と岩国の2営業所で先行して運用を開始し、平成16年5月には、他の全営業所およびサービスセンターにも運用を拡大する予定です。

1. システム運用の概要

(1) 現地での工事設計データ入力

現地において、モバイルパソコンに表示された電子地図上に、新設する電柱、支線などの位置情報および設備の規格などを入力し、これをもとに工事図面などの設計書類を電子データで作成する。

(2) 電柱の写真登録

デジタルカメラで撮影した電柱の写真を登録し、電子地図上の電柱マークから参照できるようにすることで、設備管理や工事設計などに役立てる。

(3) 設計書類の回付、承認行為の電子化

設計書類を電子データで作成することに併せ、上長および関係箇所への設計書類の回付、設計書類の承認行為についても電子化し、ペーパーレスを図る。

(4) グループ企業との設計書類授受の電子化

当社と配電設備の設計委託会社および工事会社との発注、報告業務などは、光通信ネットワークなどを活用し電子データで行う。

2. システムの運用開始時期

(1) 先行導入（高梁、岩国営業所）

平成15年10月20日

(2) 全社展開

平成16年5月目途

（その他の31営業所、5サービスセンター）

以上

【参考】配電地図情報システムのイメージ図

